

都市再生整備計画 事後評価シート
河内長野市千代田地区

令和4年3月

大阪府河内長野市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府		市町村名	河内長野市		地区名	千代田地区		面積	31.1ha		
交付期間	令和元年度～令和2年度		事後評価実施時期	令和3年度		交付対象事業費	2,733,000,000円 国費率					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	福祉施設誘導(子育て世代包括支援センター整備)								
			提案事業									
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
			基幹事業									
	新たに追加した事業		基幹事業									
			提案事業									
交付期間の変更		当初	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
		変更										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	子育て世代包括支援センターの年間利用者数	人/年	7,748	平成29年度	8,200	令和3年度	8,341	○	あり なし	新型コロナウイルス感染症の影響による事業の中止など、事業の実施には課題があったが、感染防止対策を講じながら、子育て世代への積極的な関わりにより、目標を達成することができた。	令和4年7月
	指標2	子育てのしやすさに関する市民満足度	%	19.0	平成29年度	22.0	令和3年度	16.8	×	あり なし	● 緊急事態宣言の発令等により、市民の生活が制限されたことが達成できなかった要因の一つであると考えられる。	令和5年3月
	指標3	健康づくりを進める環境に関する市民満足度	%	15.7	平成29年度	20.0	令和3年度	12.4	×	あり なし	● 緊急事態宣言の発令等により、市民の生活が制限されたことが達成できなかった要因の一つであると考えられる。	令和5年3月
	指標4									あり なし あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
		その他の数値指標3										
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた							
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
住民参加プロセス				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた								
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した								
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

河内長野市千代田地区(大阪府河内長野市) まちづくり交付金の成果概要

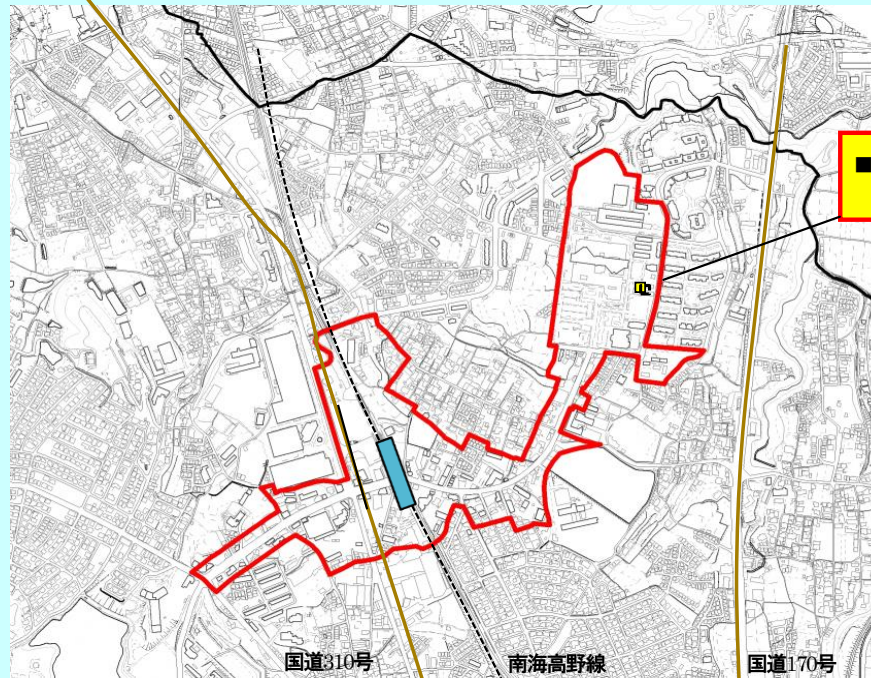
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
保健・医療施設の機能集約による効果的な健康医療拠点の形成 ○安心して子どもを産み育てられるための環境整備 ○救急医療体制の確保と地域医療の推進	子育て世代包括支援センターの年間利用者数	人/年	7,748	平成29年度	8,200	令和3年度	8,341	令和3年度
	子育てのしやすさに関する市民満足度	%	19.0	平成29年度	22.0	令和3年度	16.8	令和3年度
	健康づくりを進める環境に関する市民満足度	%	15.7	平成29年度	20.0	令和3年度	12.4	令和3年度



河内長野市立保健センター



休日急病診療



■基幹事業:誘導施設
子育て世代包括支援センター整備

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ●施設の機能集約により、これまで別の場所で実施していた乳幼児、妊産婦に関する事業については、ひとつの施設で実施することができ、よりきめ細かい支援が可能となった。引き続き、河内長野市全域において、妊娠初期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行うことで、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進める。 ●新型コロナウイルス感染症の流行により、生活様式の見直しが必要となっている。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ●支援を必要とする方に、妊娠初期から子育て期にわたり切れ目なく支援できるよう、関係機関同士の十分な連携や情報共有を行う。 ●感染症対策を講じながら、必要な支援を行うことができるよう、事業の実施体制や方法などの検討を継続する。 ●大阪南医療センターや他の二次救急医療機関及び搬送機関との連携を深め、市民が安心して医療を受けられる体制づくりに努める。